

足尾が背負っているもう一つの困難



私は、1959年に新採用の教員として栃木県立足尾高校に赴任し、1975年まで勤務しました。足尾で結婚し子育てもしました。私の第2の故郷です

足尾は、明治中期に足尾銅山が起こした鉱毒事件で、渡良瀬川下流の農地に甚大な被害を与えました。足尾銅山は閉山しましたが、有毒な坑内排水は、今でも中和処理が行われています。

足尾精錬所が出した亜硫酸ガスによる煙害は、足尾の山々をはげ山にし、緑化の努力は今後も長く続くでしょう。

これらのことは世間が周知のことですが、もう一つ、足尾が背負っている困難な問題があります。「簀子橋（すのこばし）たい積場」（通称「簀子ダム」）の存在です。銅山の廃石を積み上げて堤体とし、中に坑内排水を中和した廃泥をポンプで流し込むものです。排泥は今後も出つづきます。写真の左上の白っぽい部分がそうです。豪雨、地震による崩壊が心配されています。

柴崎源二

（尊敬する足尾の友人、上岡健司氏が簀子橋たい積場の危険をその著作で告発しつづけています）

2月もナンプレ（「数独」）です

（ナンプレのルール）

- ・タテの9列、ヨコの9列のすべての列に1から9の数字を1つずつ入れる
 - ・3×3の太線で囲まれたブロックにも、1から9の数字を1つずつ入れる
- 比較的平易なレベルから始めています。挑戦してみてください。解答作業のために、大きめの出題にしました。

1月号の 回答です

5	3	4	8	7	9	2	6	1
2	7	1	4	6	5	9	3	8
9	8	6	1	3	2	5	7	4
1	9	7	5	4	3	8	2	6
8	4	5	2	1	6	7	9	3
6	2	3	7	9	8	1	4	5
7	5	8	3	2	4	6	1	9
3	6	2	9	8	1	4	5	7
4	1	9	6	5	7	3	8	2

			8	7			2	
		3		9		7		1
	4		5				6	
4		6	3					
5	9						3	4
					8	9		5
	3				4		7	
2		9		6		1		
	8			2	5			